川崎市議会議員（麻生区）　http://www.tsukimoto.info

月本たくや

レポート【第6号】

月本たくやレポート編集部　〒215-0031　川崎市麻生区栗平 1-5-32 ベアーズハイム 101
TEL：044-986-6010　FAX：044-986-6011　Email：mail@tsukimoto.info

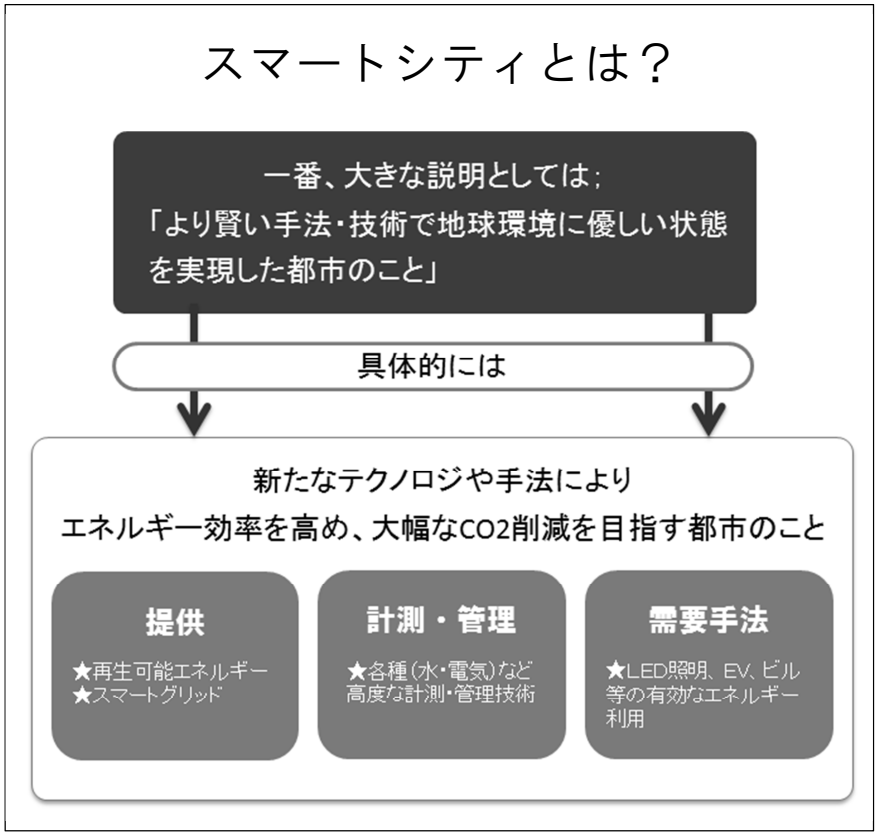
スマートシティ検討委員会設立へ

９月１５日本会議にて、私、月本たくやは、みんなの党川崎市議会議員団を代表し、代表質問を行いました。

私が公約としている「スマートシティ」について、今回の質問で大きな一歩が進みました。

川崎市は成熟した都市であるため、シンガポールやアムステルダムなど、世界各国で進められている新都市開発型のスマートシティや、省エネ・新エネ技術開発特化型のスマートシティというモデル像にあたらず、新しいモデル都市になることが前提になります。

代表質問に立つ月本たくや（９月１５日）



前回の第３回定例会におけるスマートシティに関する答弁は、基本的に川崎駅周辺のスマート化のモデル事業を推進すること以外に、スマートシティを具体的に進めて行く方針についての答弁はありませんでした。

今回は、市長答弁で、今秋に検討委員会を設立することや、特定の地域に限ったものではなく、市域全体を考えたスマート化を行うという答弁を受けました。

特に、検討委員会設立については、今まで具体的な方針が示されていなかった、スマートシティの議論を前向きに進めていくという、川崎市にとって大きな一歩を市長が示した答弁でした。

スマートシティの７つの領域

スマートシティの議論の多くは、ＩＴ技術を核として、都市のマネジメントを始め、通信・交通・電気・ガス・水道といったインフラや、これらの技術を基盤とした経済成長について語られるケースです。

しかし、成熟した都市である川崎市におけるスマート化は、インフラや経済成長に限らず、人的資本、自然環境、市民生活、市民参加など、持続可能な人的・生活的な社会づくりの領域まで考えていく必要があります。

川崎市でも検討委員会が開催されますが、私は、川崎市の特性を活かしたスマート化を目指し、現在、有識者と川崎スマートシティ勉強会を行っており、具体的な提言を進めて参ります。

国内の主なスマートシティへの取組（経済産業省「次世代エネルギー・社会システム実証事業」４地域）

プロジェクト	地区・提携企業	主な取組
横浜スマートシティプロジェクト（ＹＳＣＰ）	**神奈川県横浜市** 横浜市、アクセンチュア、東芝、日産自動車、パナソニック他	・再生可能エネルギーの大規模導入（27,000Kw の太陽光発電導入） ・スマートハウス・ビルの導入（4000 世帯） ・大規模ネットワークと相互補完する電力・熱等の地域エネルギー連携制御 ・次世代交通システムの普及（2000 台の次世代自動車普及） ・可視化等によるライフスタイル革新 ・企業連合組織の設置による推進体制強化
『家庭コミュニティ型』低炭素都市構築実証プロジェクト	**愛知県豊田市** 豊田市、トヨタ自動車、シャープ、富士通、東芝、KDDI 他	・家庭内でのエネルギー有効利用（70 件以上） ・コミュニティでのエネルギー有効利用 ・低炭素交通システムの構築（3100 台の次世代自動車普及） ・生活者行動支援によるライフスタイルの変革・インセンティブ効果（社会コスト抑制効果）の検証 ・グローバル展開に向けた戦略（グローバル展開と国際標準）検討
けいはんなエコシティ次世代エネルギー・社会システム実証プロジェクト	**京都府けいはんな学研都市** 関西文化学術研究都市推進機構、京都府、関西電力、大阪ガス他	・1000 世帯に太陽光発電を設置。 ・「エネルギーの情報化」により発電装置（太陽光・燃料電池等）、蓄電装置等を知的制御する家庭・ビル内「ナノ・グリッド」の実現 ・ＥＶの積極的導入、給電ステーションネットワークの構築 ・「京都エコポイント」を活用した地域エネルギー経済モデルの提案 ・上記の統合による「エネルギー地産地消モデル」の確立 ・「地域ナノグリッド」、「ナショナルグリッド」の相互補完実証実験
北九州スマートコミュニティ創造事業	**福岡県北九州市** 北九州市、新日本製鉄、日本 IBM、富士電機システムズ	・産業エネルギーも活用した新エネルギー等 10%街区の実現。 ・街ぐるみでの省エネシステムの導入（70 企業、200 世帯を対象とした、スマートメーターによるリアルタイムマネジメントの実施等） ・「地域節電所」を通じた街区エネルギーマネジメントの実現 ・エネルギー基盤に立った、地域コミュニティ、交通システム等の構築 ・成果のアジア地域への移転体制の構築

月本たくやプロフィール

昭和 53 年　大阪府豊中市生まれ。神奈川大学法学部法律学科卒業後、建築設備メーカーに就職。
川崎市長 阿部孝夫 政務秘書、衆議院議員 山内康一 公設第二秘書（麻生区・国会担当）、みんなの党本部事務局（兼任）を経て、平成 23 年　川崎市議会議員初当選。
現在　川崎市議会議員（麻生区選出）　みんなの党川崎市議会議員団 副団長　みんなの党川崎市議会第１支部長
麻生区白鳥在住　　家族：妻　　血液型：Ａ型

月本たくや事務所
麻生区栗平 1-5-32 ベアーズハイム 101 号
TEL 044(986)6010　FAX 044(986)6011

月本たくや　検索